



ただ念仏せよ  
大悲回向の  
南無阿弥陀仏

「梅原真隆」

### — 平和な世界築くために —

多数の民間人を含む、尊い命が犠牲となったアジア・太平洋戦争が終結して、今年で六十九年になります。悲惨な戦争は二度と起こすまいという願いを持って、ここ千鳥ヶ淵に参集した私たちは、戦争で犠牲となられた国内外の方々の心に対して、心より追悼の意を表します。そして、ご遺族の方々の心に消えることのない悲しみを、あらためて私どもの心に深く刻みます。世界では今もなお各地で紛争が起こり、戦火の絶えることがありません。そして、この瞬間にも数多くの尊い命が失われ続けています。歴史上、世界各地で悲惨な戦争がしばしば繰り返されてきましたが、それを歴史の教訓とすることなく、私たちは争いを繰り返しているのです。この止むことのない世界の争いの根本的な原因は、理性では克服することのできない、人間の自己中心的なあり方、人間の根本的な愚かさにあることを、心の底から気づかねばなりません。「煩惱成就のわれら」と親鸞聖人が述べられたように、どこまでも根深い煩惱と愚かさ根差しているのが人間という存在なのです。そういう私たちではありますが、阿弥陀如来の智慧の光に照らされて、その愚かさ気づかされるのです。そして、おのれの内なる愚かさ気づかされた私たちは、現実に生きるこの世界において、常に過去の歴史を学び、愚かな過ちを再びおかすことのないよう、また自己本位で排他的なあり方に厳しい批判的な目を持ち、この地上世界に平和が実現するよう努めるべきでありましょう。縁起の真理に目覚められた釈尊は「一切の生きとし生けるものは、幸福であれ、安穩であれ、安樂であれ」と願っておられます。この世界に存在する生きとし生けるものは私たち凡夫の計らいを超え、縁起によって互いに深く関わりあっているのです。釈尊から二千五百年隔てた私たちの願いもまた、私たち生きとし生けるものすべてが、戦争のない安穩な社会で、皆ともに幸せに生きていくことにあります。この普遍の理想を実現するために、互いに排他的な憎しみの心を克服し、尊い命を奪い合うという愚かな争いをこの地球上からなくすことこそ、私たちすべてが共有すべき目標であることを互いに確認いたしましょう。

過去から現在に至るまでの、あらゆる戦火で犠牲になられた方々の心の無念さに、私たちはあらためて思いを寄せ、武器によっては世界の平和、人類の幸福はもたらされないことを再度、共に自覚し、恒久の平和を目指すことを、今、ここに、あらためて誓いましょう。このことこそが、戦禍で亡くなられた方々を追悼することのまことの意味でありましょう。尊い命が失われた歴史を後世に語り継ぎ、それを教訓として自他共に心豊かに生きることのできる真の平和をこの世界に実現するために、今年もまた、この日に私たちは「世の中安穩なれ」との願いをこめて、日本各地で平和の鐘を響かせます。「響流十方」（こうるじつぼう）と響きわたるよう、この願いを世界に広げてまいりましょう。

二〇一四（平成二十六）年九月十八日

浄土真宗本願寺派 総長 石上智康

「ただ念仏せよ 念仏せよ 大悲回向の 南無阿弥陀仏」

「火宅無常」の世の中で、私たちは損得の計算をして「どうせ……しても」などと言葉を発し、自分のやる気のなさを正当化して今を適当に生きているのかもしれない。あろうことか他者に対して「どうせ……しても」といい、身勝手な自分自身の価値観に他者を巻き込んでいます。そうではなく、人としてのいのちを「せっかく恵まれ生まれてきた」のです。それぞれの縁の中で精一杯生きていかなければ、いのちを粗末にしていることになりません。「お念仏をよろこんで生きていく」ことは、智慧と慈悲を喜びながら、「せっかく恵まれた今日のいのちの縁」を大切にすることであり、他者や社会のためにつくすことだろうと思います。それは、生きることにも死すことにも執着しない姿かもしれません。氏の辞世の句は「生きるよし 死するまたよし生死の 峠にたちてただ念仏する」だそうで、今月の言葉に通じます。

二〇一四年法語カレンダー — 「心に響く言葉」より

## 10月の行事

1日(水) 6時30分 おあさじ

19時30分 コーラス



9日(木)～10日(金) 秋季永代経法要

13日(月) 10時 日曜学校・子ども会

16日(木) 6時30分 おあさじ

### 宗派・教区・鈴鹿組関連

10月2(木)～3(金) 鈴鹿組仏教婦人会

本山念仏奉仕団

10月11日(土) 延命寺 親鸞聖人750回大遠忌

法要 本堂修復披露

10月13日(月) 鈴鹿組連研 西願寺

「浄土真宗の作法1」

10月19日(日) 養宗寺住職継職法要

二十五日講法要

10月29日(水) 教区御同朋をめざす運動研修会

「医療文化と仏教文化」

～仏教が教える健康で長生き～

龍谷大学教授・医学博士

田畑正久さん

10月30日(木) 鈴鹿組僧侶・総代研修

「葬儀について」

東海教区布教大会

## 11月の行事

1日(土) 6時30分 おあさじ

2日(日) 仏教壮年会研修・懇親会

3日(月) 10時 日曜学校・子ども会

5日(水) 19時30分 コーラス



6日(木) 13時30分

無量寿会報恩講法要 羽川俊昭師

16日(日) 6時30分 おあさじ

24日(月) 10時 日曜学校・子ども会

29日(土) 8時30分 すす払い 南組

11月16日(日) 鈴鹿組連研 光明寺

「浄土真宗の作法2」

11月24日(月)～25日(火) 教区総代会

一泊研修会

「ご消息を受けて～門徒を考える～」

本願寺派勧学 浅田恵真さん

会場 ホテルウェルネス鈴鹿路

### 東海教区布教団「布教大会」(鈴鹿組)

日時 10月30日(木)

会所 存仁寺



13時30分 開会式

13時50分 大竹章和さん

(桑名組 聞光寺)

14時20分(休憩)

14時30分 寺尾俊洋さん

(三重組 延長寺)

15時00分(休憩)

15時10分 加藤正人さん

(桑名組 善徳寺)

15時40分 閉会式

沢山のご参拝 お待ちしています

### 模擬葬儀開催のご案内

鈴鹿組僧侶・門徒総代・門徒推進員  
婦人会・聞信会・門信徒

日時 10月30日(木) 存仁寺本堂

内容 福祉葬祭三重のご協力により  
本番さながらの葬儀を行います  
音楽の生演奏・

導師は存仁寺住職が勤めます



映像、献花など2部構成で行います  
どなたでもお越しください